

Arista WIPS

世界トップクラスのワイヤレス侵入防止システム

はじめに

ワイヤレスLAN (WLAN) インフラストラクチャ攻撃は、企業ネットワークにとって最も重要で差し迫った脅威の1つです。さらに悪いことに、WiFiの消費化により、企業はWiFiに対応した個人用のスマートフォンやタブレットで溢れ、ネットワークセキュリティの境界を不注意に壊してしまいました。公式のWLANを持たない組織でも危険にさらされています。Arista WIPSは、企業に現在および今後のワイヤレスの脅威に対する最も包括的かつ継続的な保護を提供します。

特長

- あらゆる種類のワイヤレスの脅威を自動的に検出、ブロック、および検出します。
- 特許取得済みのMarker Packet™技術により「有線」での不正AP検出における誤検出が排除されます。
- 安全なBYODポリシーの実施
- 24時間毎のスペクトラム分析
- 「非WiFi」干渉とRF妨害を検出して特定します。
- ワイヤレスインシデントの迅速な解決のためのSmart Forensics™
- 「ライブ・パケット・キャプチャ」を含むリモート・トラブル・シューティング
- 管理オプションには、仮想サーバーまたはクラウドがあります。

比類なきワイヤレス保護

Arista WIPSは、特許取得済みのワイヤレス侵入検知および防止技術のポートフォリオを搭載しており、エンタープライズ空域のワイヤレスアクティビティを24時間365日可視化し、完全に制御します。

自動デバイス分類

Aristaの特許取得済みのMarker Packet™技術を使用して、Arista WIPSは、無線で検出されたワイヤレスデバイスを許可、不正、および外部として自動的かつ迅速に分類します。

- 許可： 管理者が知っている企業ネットワーク内の管理対象AP
- 外部： 監視されている企業の有線ネットワークに接続されていない、近隣無線の管理されていないAP
- 不正： 管理者の承認なしに企業の有線ネットワークにインストールされた不正なAP

その結果、誤ったアラームがなくなり、セキュリティ管理者は、不正なワイヤレスデバイスを識別するための複雑なルールを定義したり、デバイスを手動で検査したりする手間が省けます。これは、他のほとんどのWLANソリューションに統合されたエラーが発生しやすいデバイス分類とは対照的です。

包括的なワイヤレスの脅威

Arista WIPSは、不正AP、ソフトAP、ハニーポット、WiFi DoS、アドホック・ネットワーク、無線クライアントの誤った認証、モバイル・ホットスポットなど、あらゆる種類のワイヤレスの脅威から最も包括的な保護を提供します。セキュリティ管理者は、脅威検出のために複雑なシグネチャを定義する必要はありません。Arista WIPSは、すべての既知および新興のWiFiハッキング攻撃とツールのビルディング・ブロックを形成する主な脅威ベクトルと脆弱性に焦点を当てることにより、根本的に異なるアプローチを取ります。

自動脅威防止

ほとんどのワイヤレスIDS/IPSソリューションは、自身または近隣のWiFiネットワークを混乱させる恐れがあるため、自動無線防止を推奨していません。本物のワイヤレスの脅威と近隣のWiFiデバイスを区別するAristaの正確性により、Aristaのお客様は、自動防止機能を効果的かつ自信を持って使用し、WiFiの誤用やエンタープライズ・セキュリティ・ポリシー違反をブロックします。Arista WIPSは、ワイヤレス脅威のタイプに応じて、さまざまな特許取得済みの無線およびオンワイヤ防止技術からインテリジェントに選択し、2.4 GHzおよび5 GHz周波数帯域の複数のチャンネルにわたる複数の脅威を同時にブロックすることができます。

セキュアなBYODポリシー施行

今日のBYOD (Bring Your Own Device) 文化では、スマートフォンとタブレットの遍在が企業ネットワークに差し迫った脅威をもたらしています。承認されたユーザーは、未承認の個人用デバイスをWPA2/802.1xで保護されたWiFiネットワークに接続し、機密性の高いエンタープライズ資産にアクセスするために、エンタープライズ・ログイン資格情報のみを必要とします。未承認の個人用デバイス、マルウェアとウイルス、および「テザリング」によるソフトAPのモバイル・ホットスポットでのデータ漏洩は、企業のデータ・セキュリティを侵害する可能性があります。Arista WIPSは、あらゆる種類のスマートフォンとタブレットを自動的にフィンガー・プリントし、未承認のデバイスがエンタープライズ・ネットワークに到達するのをブロックすることにより、安全なBYODポリシーを実施できます。



C-130

WiFiアクセスポイントとWIPS専用センサーとして同時に動作できる
トライラジオ 4x4:4 MU-MIMO
802.11ac Wave 2 アクセスポイント



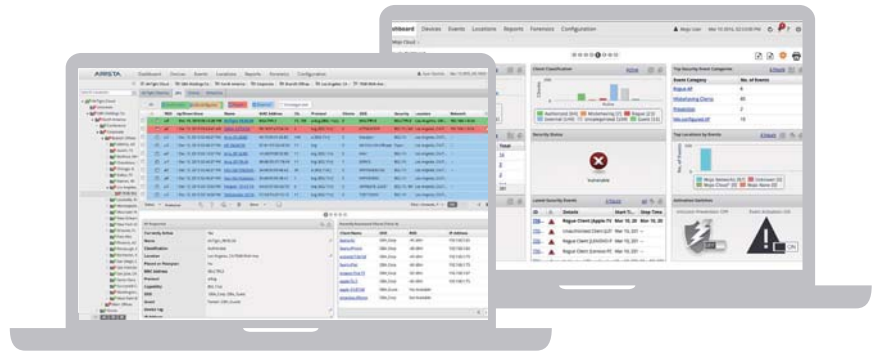
C-100

WiFiアクセスポイントとして利用するかまたはWIPS専用センサーとして動作させるかを選択する
デュアルラジオ 2x2 MIMO
802.11ac Wave 2 アクセスポイント



C-110

WiFiアクセスポイントとWIPS専用センサーとして同時に動作できる
トライラジオ 2x2:2 MU-MIMO 802.11ac
Wave2 アクセスポイント



正確な検出位置を特定

Arista WIPSは、検出されたWiFiデバイスまたは干渉源の物理的な位置を正確に特定できます。その結果、セキュリティ管理者はそのようなデバイスを簡単に追跡し、アクションを実行できます。リアルタイムの場所（現在アクティブなデバイスの場合）と履歴の場所（過去にセキュリティインシデントに参加した可能性のあるデバイスの場合）の両方を使用できます。

Aristaの自己校正センサーと洗練された確率モデルは、単純なRF三角測量を超えて、RFサイト調査を必要とせず正確な位置追跡を可能にします。



ロケーションベースのポリシー管理

Arista WIPSは、地域ごと、サイトごと、またはフロアごとに定義されたカスタマイズ可能なポリシーにより、地理的に分散した場所の管理を簡素化します。階層的なロケーションベースの管理アーキテクチャにより、ネットワーク管理者は単一のコンソールから多数のサイトを管理できます。

Smart Forensics™

Aristaのスマート・フォレンジックは、不要なデータを除外し、理解しやすく実用的な形式で関連性のある正確なフォレンジック情報のみを表示することにより、ワイヤレスフォレンジックを簡素化します。スマート・フォレンジックは、面倒なトレース収集やバケットレベルの分析を必要とせず、すべての関連情報を要約します。

簡素化された規制順守

Aristaは、自動化されたワイヤレス・スキャン、複数の場所からのスキャンデータの統合分析、および、いつでも作成できるコンプライアンス・レポートにより、規制すべきワイヤレス・セキュリティ要件へのコンプライアンスを簡素化します。

Arista WIPSは、DoD Directive 8100.2、PCI DSS、SOX、HIPAA、GLBAなどの特定のデータ・セキュリティ・コンプライアンスを標準的にワイヤレスの脆弱性をマッピングする事前定義されたレポートを提供します。ネットワーク管理者には、レポートを自動的に生成して電子メールで配信するようにスケジュールするオプションがあります。



予測的なワイヤレスパフォーマンス

Arista WIPSは、年中無休のスペクトル分析機能を提供し、ワイヤレスLANパフォーマンスの問題がエンドユーザーに影響を与える前に管理者に警告します。パフォーマンスの問題を、構成（不適切なチャンネル割り当て、最適でない802.11nプロトコル設定など）、帯域幅（使用率の低下、平均データレートの低下、オーバーヘッドの増加）、RF（非WiFi干渉、チャンネルの混雑など）のさまざまなカテゴリに分類します）。

クラウドの中央コンソールからの「ライブ・パケット・キャプチャ」などのリモート・トラブル・シューティングにより、ネットワーク管理者はITスタッフをそれらの場所に派遣することなく、リモートサイトの問題を迅速に解決するのに役立ちます。

セキュリティのニーズに対応

Arista WIPSは、セキュリティのニーズに合わせてさまざまな構成で展開できます。既存のWLANインフラストラクチャ上にオーバーレイ・セキュリティソリューションとしてインストールしたり、WiFiの使用が禁止されているセキュリティの重要な環境で、「WiFiなし」ポリシーを実施したりできます。Arista WIPSは、Arista Cognitive WiFi™にも組み込まれています。バックグラウンド・スキャンにより、Arista APの統合モードで使用できます。

結合と相互運用性

あらゆるWIPSソリューションの最も広範な統合により、Aristaはほとんどの主要なWLANインフラストラクチャおよびMDMソリューションと統合することにより、展開および運用コストを削減します。この統合により、シームレスなワークフローが作成され、非効率性が排除され、WLANのセキュリティとパフォーマンスの管理が容易になります。

Aristaは、ArcSight、SNMP、Syslogインターフェースなどの標準的なエンタープライズ管理およびリポーティング・プラットフォームとも相互運用できるため、Aristaのワイヤレス・イベントを事実上あらゆる集中型イベント管理ツールと統合できます。

柔軟な配信モデル

さまざまな展開および価格設定オプションは、非常に業界と規模の大きい企業に対応します。Aristaのクラウド管理プラットフォームの一部として提供されるArista WIPSは、Aristaのパブリック・クラウドまたはプライベートクラウドからホストおよび管理できます。または、企業側でオンプレミスにインストールされたVMwareサーバーからArista WIPSをホストおよび管理することもできます。

展開モデルに関係なく、Arista WIPSセンサーは、単一のHTML5コンソールから、地理的に分散した任意の数のサイトで集中管理できます。

arista.com

Copyright©2018 Arista Networks, Inc. All rights reserved. CloudVision、およびEOSは登録商標であり、Arista NetworksはArista Networks, Inc.の商標です。その他すべての会社名は、それぞれの所有者の商標です。この文書の情報は予告なく変更される場合があります。特定の機能がまだ利用できない場合があります。Arista Networks, Inc.は、本書に記載されているエラーについて一切責任を負いません。

 <http://www.psi.co.jp>
株式会社ピーエスアイ



お問い合わせ先

本社 〒160-0022 東京都新宿区新宿 5-5-3 建成新宿ビル4F Tel: 03-3357-9980 / Fax: 03-5360-4488
大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 3-21-13 新大阪日新ビル4F Tel: 06-4805-9601 / Fax: 06-4805-9610
福岡営業所 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 1-15-5 天神明治通りビル4F Tel: 092-600-4570

※記載された社名、各製品名は各社の登録商標です。
※仕様は予告なく変更される場合があります。

2019/06